

みやけの風

第 103 号

平成14年(2002年)11月30日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア 市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「イチョウの黄色、モミジの赤と木々の色もにぎやかだね。ひとつひとつを拾って見るときれいなもんだぞ」「そういう心のゆとりも大事だじよな」「だけど、季節はずれの台風で一時帰島も阿古の組が予定通りに行かれんでな」「自然のすることは仕方ねえけど、やっぱり帰島のために日取りをやりくりするだから、がっかりしちまうよな」「日延べになった仲間らも無事に行けるようにと、本当に思うよ」「だから」

みんなの声

我が家は、去年の初めての一時帰宅の段階でも雨漏りがひどく家の中で雨が降り、カビがはえ、布団もタンスも持ち出せるような状態ではありませんでした。主人は口には出しませんが、ショックだったようで元気のない日々がつづきました。私は主人の撮ってきたビデオで確認しただけだったので、今回がはじめての一時帰宅でした。

行く前から帰れる嬉しさと、緊張で船に乗るまでおちつきませんでした。やはり、

不安があったのかなと思います。

我が家は腐敗がすすみ、カビとネズミの匂いがひどく汚くなっていましたが、忘れていた自分達の日常使っていたものがたくさんあるのを見て「あーあー……。我が家なんだけど家じゃないな。」と思いました。村営住宅なのでまだいいかなと思う気持ちもありますが、日々の思い出や生活を思うと大切な場所だったなとつくづく思います。

しかし、自分の目で確認できたことで少し、気持ちが整理でき次に何を考えればいいのか前向きになれました。そして、島で散

2

広報と同封のチラシなどでお知らせしているとおり、『第2回年忘れお笑い大会』を開催いたします。募集人数 300 名のところ、現在 100 名とまだまだ余裕がございます。そこで、11月30日締切のところ、12月10日まで受付期間を延長してたくさんの方のお申し込みをお待ちしております。はがきの他、電話、FAXでも受付いたしますのでお気軽にお申し込みください。はがきの場合は三宅と避難先の両方の住所、氏名、年齢、電話番号を明記)

イベント名：『第2回年忘れお笑い大会』

日時：平成14年 12月22日(日)17:00~20:30

会場：京王プラザホテル八王子(JR八王子駅北口)

申込み受付：12月 1日(土)~10日(火) 10:00~17:00

電話：03-3235-3334(三宅島社協内 三宅島会) FAX：03-5229-1651

はがきでのお申込先：〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F

三宅島社会福祉協議会気付

バス配車予定：北区桐ヶ丘地区、東村山地区、品川八潮地区、江戸川地区、江東地区、

南大沢・別所・上柚木地区、国立泉・稲城・府中地区

(参加人数によっては、変更する場合があります)

当選通知：切後厳正なる抽選の上、当選者には封書にてご案内申し上げます

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。

歩したり、昼寝したり、風を感じたり、海を見て半日島の暮らしが少しできた事で、やはりおちつきました。

その時、私は元気で行けるけど帰っていないあのおばさんも散歩したいだろうなとおばさんの顔がうかびました。そんな人達がいることを忘れてはいけないなあと、思いました。
(府中市 坂上 由香)

結成から2年経ちますが、役員会・定例会を月に一度着実に重ねてきました。この9月以降は、行事やイベントが目白押しになりましたが、その幾つかを紹介したいと思います。

10月13日(日)、昨年に続く芋掘りツアーは50余名の参加があり、好評でした。栗

源町の中村農園では、掘り出す見事なベニアツマに歓声を上げ、佐原祭りの山車の時代絵巻に目を見張り、利根の河原ではコスモス刈りを堪能することが出来ました。

また、日頃より区や区民の皆様の支援や激励に、奉仕をもって報いなければならないことが懸案になっていました。そこで、昨年の荒川河川敷の清掃に続いて木場公園の清掃を計画し、1回目を去る10月27日(日)に終わり、2回目を11月24日(日)に計画しております。

12月23日(日)には、YMCA東陽町センターにおいて、三宅島島民やバングラデシュの子ども達を支援するクリスマスオープンハウスが計画されています。多くの三宅島住民の参加を期待しているところです。

(江東三宅会 菊地 桂)



11月11日付けで「みやけの風」、「MXTV」等に広報のお願いをしたところ、迅速に対応していただき誠に有難うございます。

バラバラでなかなか連絡も取れない者同士が集まれるチャンスもスムーズに連絡が取れあいました。おかげさまで50名募集のところ140名の希望の連絡がありました。

また、このことを東京ヴェルディ様へ伝えたところ、希望者全員が観戦できるようにお取り計らいいただいたこともあわせてご報告します。

今後とも三宅島の児童生徒の笑顔のために、また、児童生徒を核とした『三宅の絆』のためにFC三宅の頑張りますので、よろしく願います。

FC三宅(三宅島サッカー連盟) 田中

楽しかったふれあい集会の無事終了し、たくさんの方にまたお会いすることが出来ましたことを、ふれあい集会実行委員会事務局と致しまして、深く感謝申し上げます。

今回もこの集會を支えてくださった多くの方々にお声をかけ、ささやかな『お疲れ様会』を持たせていただきました。

(第5回三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局 三宅島災害・東京ボランティア支援センター)

60名ほどのの方々にお忙しいところお集まりいただき、事務局でご用意したスライドやビデオなどで当日を振り返っていただき、互いに交流し、今後の課題などについても率直なご意見をお寄せいただきました。

三宅島島民ふれあい集會にご参加いただきましたすべての方々に、心より御礼申し上げます。